

プレキャストコンクリートの特徴

近年、建設業界における現場技能者が減少の一途を辿っており、その解決策の1つとして国土交通省を始めとする関係諸機関が現場打コンクリート構造物のプレキャスト化の検討に着手しているところであります。

申し上げるまでもなく、現場打コンクリート構造物をプレキャスト化することにより省力化・省人化・工期短縮・施工精度の向上等多くのメリットがあります。

我々コンクリート製品メーカーが、個々の会社単位ではなく数十社がまとまって、知恵を出し合い工夫を凝らすことにより、上に述べたメリットを具体的に活かしてよりよい製品として社

会に提案出来るのではないかと考え、「プレキャストコンクリート工業会」という団体を作り、国土交通省関東地方整備局と当工業会と共同で出願を行ったものが「排水性舗装用街渠縦断管(レインコレクター)」であります。

従来はヒューム管に現場打巻立てを行って造っていたものをプレキャスト製品化することにより、標準化を行い設計・施工の省力化、積算の簡素化、計画生産によるコストダウン、計画在庫による即納対応、品質の向上等多くの特徴を持った製品が「排水性舗装用街渠縦断管」であります。

レインコレクター(排水性舗装用街渠縦断管)は雨水をすばやくしみ込ませる舗装(排水性舗装)から排出される水を流す管として歩道と車道の間で作られた排水施設です。
(通常舗装にもご使用いただけます)

